



2019女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019

戦況用紙



開催日	2019年 11月 30日 土曜日	試合コード	1
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア		B
	日本	24	前半	20
	14-10			
	後半			
	10-10			
	第一延長前半			
	—			
	第一延長後半			
	—			
	第二延長前半			
	—			
	第二延長後半			
	7 m c			
	—			
	—			
JPN				ARG

戦況	見出し	開幕戦を制したJPN
	前半	2019女子ハンドボール世界選手権大会の開幕戦は、JPNのスローオフで開幕。先制点は、ARG-9。5分経過し2対2の同点。JPNは得点チャンスを生かせず、7分を経過し3対2の1点リードと波に乗れない。10分過ぎ、4対2と2点リードするJPNだが、追加点取れず。15分過ぎても7対5の2点差のまま。この試合初めての3点差は、17分過ぎJPNの速攻。18分JPNの申請でタイムアウト。直後、セットプレーで得点し4点差（9対5）とする。ARGはシュートを放つが、JPN-30GKに阻まれ得点できず。21分過ぎ、JPNは退場者を出すがGKをCPに代え得点し、10対5の5点差とした。23分過ぎ、ARGの申請でタイムアウト。直後、久々の得点となり4点差。さらに25分過ぎJPNは2人続けて退場者を出し失点。前半を終了し、14対10でJPNがリード。
後半	後半立上がり、1人少ないARGはGKをCPに代え6人攻撃を試みるが、シュートミスでJPN-30GKがゴールスローから直接シュートが決まり15対10とリードを広げる。8分過ぎJPNは7人攻撃を試み得点し17対13と4点差。10分過ぎ、JPNの速攻で5点差。14分過ぎ、この試合2回目の7人攻撃を試みるが得点にはつながらず。一方のARGもシュートまでいくが得点ならず。JPNの速攻が決まり6点差（14対20）となったところでARGはチームタイムアウトを申請。直後、延べ7人目となる退場者を出したJPN。追いつきたいARGだがミスが目立ち得点できず。24分過ぎ、8人目の退場者を出したJPNは、タイムアウトを申請。この時点で22対18の4点差でJPNがリード。直後得点を重ねたJPNは5点差の23対18とする。26分過ぎ、サイドからのシュートが決まり、6点差とする。ARGもGKのいないロングシュートで追い上げる。22秒を残しJPNはタイムアウトを申請。このまま得点できず24対20で試合終了。	



戦況作成者	牧 均
-------	-----